



Dell PowerEdge R660

必要に応じてパフォーマンスと汎用性を提供し、非常に要求の厳しいアプリケーションに対応

新しいDell PowerEdge R660は、1Uの2ソケット ラック サーバーです。高密度データベース分析や高密度の仮想化のような非常に要求の厳しいワークロードさえ最適化するように設計された、フル機能を備えたエンタープライズ サーバーで、必要に応じたパフォーマンスを実現できます。

最大パフォーマンス

- 最大56コアを搭載した最大2個の次世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ・ファミリーを追加して、より高速でより正確な処理パフォーマンスを実現します。
- 最大32個のDDR5 RDIMM、最大4400 MT/秒(2DPC)または1DPCで4800 Mt/秒（最大16 x DDR5 RDIMM）により、インメモリー ワークロードを高速化します。
- 高速化を必要とするワークロードのための、2* x シングルワイドを含むGPUのサポート。

ピーク時における空冷性能

- 新しいスマート フロー シャーシは、現在のITインフラストラクチャ内の空冷環境で最大コア数のCPUをサポートするようにエアフローを最適化します。
- 最大8個の2.5インチ ドライブと、2個の350ワット プロセッサをサポートします。

俊敏性の向上

- 求められるワークロードとビジネス目標に合わせた複数のシャーシ設計により、最大限の効率性を実現します。
- ストレージ オプションには、最大8 x 2.5インチNVMe/SAS4/SATA、および最大10 x 2.5インチNVMe/SAS4/SATA、14/16 x NVME E3 S Gen5*が含まれます。
- 複数のGen4およびGen5ライザー構成（最大3個のPCIeスロット）と交換可能なコンポーネントにより、時間の経過に伴うお客様のニーズにシームレスに対応します。

ゼロトラストIT環境および運用のためのサイバー レジリエント アーキテクチャ

セキュリティは、保護されたサプライ チェーンや工場からサイトへの信頼性保証など、PowerEdgeライフサイクルのすべてのフェーズに統合されています。シリコンベースのルート オブ トラストはエンドツーエンドのブート レジリエンスを支え、多要素認証(MFA)とロールベースのアクセス制御により、信頼できる運用を実現します。

自律型インフラストラクチャによって効率性を向上させ、運用を加速

Dell OpenManage™ Systems Managementポートフォリオは、PowerEdgeサーバー向けの安全で効率的で包括的なソリューションを提供します。OpenManage EnterpriseコンソールとiDRACにより、1対多の管理をシンプル化、自動化、一元化します。

サステナビリティ

PowerEdgeポートフォリオは、製品とパッケージへのリサイクル素材の使用から、エネルギー効率を検討した革新的なオプションに至るまで、二酸化炭素排出量の削減と運用コストの削減に役立つ製品の製造、提供、リサイクルを目的として設計されています。さらに、Dell Technologies Servicesにより、責任を持ってレガシーシステムを簡単に廃棄することもできます。

Dell Technologies Servicesでサーバーを安心して活用

コンサルティング、ProDeploy、ProSupport suites、データ移行など、170の国や地域で利用可能で、6万人以上の従業員とパートナーが支援する包括的なサービスにより、PowerEdgeサーバーを最大限に活用できます。

PowerEdge R660

Dell PowerEdge R660は、専用の、サイバーレジリエントのメインストリーム サーバーで強力なパフォーマンスを提供します。次の用途に最適です。

- 高密度仮想化
- 高密度データベース分析
- 混在ワークロードの標準化

特長	仕様詳細
プロセッサ	最大2台の第4世代インテル Xeon スケーラブル・プロセッサ・ファミリー（最大56コア、オプションでインテル® QuickAssist テクノロジー搭載）。
メモリー	<ul style="list-style-type: none"> 32 DDR5 DIMMスロット、最大8 TBのRDIMMをサポート、最大速度4800 MT/s 登録済みのECC DDR5 DIMMのみをサポート
ストレージ コントローラー	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵コントローラー(RAID) : PERC H965i、PERC H755、PERC H755N、PERC H355、HBA355i 内部ブート : Boot Optimized Storage Subsystem (BOSS-N1) : HWRAID 2 x M 2 NVMe SSDドライブまたはUSB 外部HBA (RAID非対応) : HBA355e ソフトウェアRAID : S160
ドライブ ベイ	<p>前面ベイ :</p> <ul style="list-style-type: none"> 最大10 x 2.5インチ、SAS/SATA/NVMe (HDD/SSD)最大153.6 TB 最大8 x 2.5インチ、SAS/SATA/NVMe (HDD/SSD)最大122.88 TB <p>背面ベイ :</p> <ul style="list-style-type: none"> 最大2 x 2.5インチ、SAS/SATA/NVMe、最大30.72 TB
電源装置	<ul style="list-style-type: none"> 1800WチタニウムAC 200~240 Vまたは240 HVDC、フル冗長性を備えたホット スワップ 1400WプラチナAC 100~240 Vまたは240 HVDC、フル冗長性を備えたホット スワップ 1100WチタニウムAC 100~240 VまたはDC 240 HVDC、フル冗長性を備えたホット スワップ 1100W LVDC DC -48~-60 V、フル冗長性を備えたホット スワップ 800WプラチナAC 100~240 Vまたは240 HVDC、フル冗長性を備えたホット スワップ 700 WチタニウムAC 200~240 Vまたは240 HVDC、フル冗長性を備えたホット スワップ
冷却オプション	<ul style="list-style-type: none"> 空冷 オプションの直接液体冷却(DLC) <p>メモ : DLCとはラックのソリューションで、ラック マニホールドと冷却材配分ユニット(CDU)が動作する必要があります。</p>
ファン	<ul style="list-style-type: none"> 標準(STD)ファン/ハイ パフォーマンス ゴールド(VHP)ファン 最大4セット (デュアル ファン モジュール) のホット プラグ ファン
寸法	<ul style="list-style-type: none"> 高さ : 42.8 mm (1.68インチ) 幅 : 482 mm (18.97インチ) 奥行き : 822.88 mm (32.39インチ) (ベゼルを含む) 809.04 mm (31.85インチ) (ベゼルの含まない)
フォーム ファクター	1Uラック サーバー
組み込み型管理	<ul style="list-style-type: none"> iDRAC9 iDRACダイレクト Redfish の iDRAC RESTful API iDRAC Service Module Quick Sync 2ワイヤレス モジュール
ベゼル	LCDベゼルまたはセキュリティ ベゼル (オプション)
OpenManageソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> OpenManage Enterprise OpenManage Power Managerプラグイン OpenManageサービス プラグイン OpenManage Update Managerプラグイン CloudIQ for PowerEdgeプラグ イン OpenManage Enterprise Integration for VMware vCenter OpenManage Integration for Microsoft System Center OpenManage Integration with Windows Admin Center
モバイルティ	OpenManage Mobile
OpenManageの統合	<ul style="list-style-type: none"> BMC Truesight Microsoft System Center OpenManage Integration with ServiceNow Red Hat Ansible Modules Terraformプロバイダー VMware vCenterおよびvRealize Operations Manager
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> 暗号化形式で署名されたファームウェア 静止データ暗号化 (ローカルまたは外部キー管理を使用したSED) セキュア ブート 完全消去 セキュアなコンポーネント検証 (ハードウェアの整合性チェック) シリコン ルート オブ トラスト System Lockdown (iDRAC9 EnterpriseまたはDatacenterが必要) TPM 2.0 FIPS、CC-TCG認証、TPM 2.0 China NationZ
組み込み NIC	2 x 1 Gbe LOMカード (オプション)
ネットワーク オプション	<p>1 x OCPカード3.0 (オプション)</p> <p>メモ : システムでは、LOMカードまたはOCPカードのいずれか、または両方をシステムにインストールすることができます。</p>
GPUオプション	最大2* x 75 W SW

特長	仕様詳細	
ポート	前面ポート <ul style="list-style-type: none"> 1 x iDRACダイレクト (Micro-AB USB) ポート 1 x USB 2.0 1 x VGA 	背面ポート <ul style="list-style-type: none"> 1 x 専用iDRAC Ethernetポート 1 x USB 2.0 1 x USB 3.0 1 x シリアル (オプション) 1 x VGA (直接液体冷却構成の場合はオプション)
	内部ポート <ul style="list-style-type: none"> 1 x USB 3.0 (オプション) 	
PCIe	最大3個のPCIeスロット <ul style="list-style-type: none"> スロット1: 1 x x16 Gen5フル ハイト、3/4レングス、ハーフレングス、または1 x x8/1 x x16 Gen 5または1 x x16 Gen 4ロー プロファイル、ハーフレングス スロット2: 1 x x16 Gen5フル ハイト、3/4レングス、ハーフレングス、または1 x x16 Gen 5または1 x x16 Gen 4ロー プロファイル、ハーフレングス スロット3: 1 x x8/1 x x16 Gen 5または1 x x16 Gen 4ロー プロファイル、ハーフレングス 	
オペレーティング システムとハイパーバイザー	<ul style="list-style-type: none"> Canonical Ubuntu Server LTS Hyper-V搭載Microsoft Windows Server Red Hat Enterprise Linux SUSE Linux Enterprise Server VMware ESXi 仕様と相互運用性の詳細については、 Dell.com/OSsupport を参照してください。	
OEM-Readyバージョンを使用可能	ベゼルからBIOS、パッケージ化に至るまで、お客様自身で設計と構築を行ったかのような外観と感覚のサーバーを利用できます。詳細については、 Dell.com > [ソリューション] > [OEMソリューション] を参照してください。	

*今後のリリースでは、追加のフォーム ファクターが含まれる予定です。

*今後のリリースでは、GPU用の追加スロットが含まれる予定です。

Dell APEX Flex on Demand

実際の使用量に合わせて増減する支払いにより、変化するビジネスをサポートするために必要なテクノロジーを入手できます。詳細については、www.delltechnologies.com/ja-jp/payment-solutions/flexible-consumption/flex-on-demand.htmにアクセスしてください。

PowerEdgeサーバーに関する詳細についてもっと知るには



PowerEdgeサーバー
についての詳細情報



Dellのシステム管理
ソリューションについての
詳細情報



Dellのリソース
ライブラリーを検索



TwitterでPowerEdge
サーバーをフォロー



セールスまたはサポート
についてはデル・テクノロ
ジーズのエキスパートに
お問い合わせください